

美郷町学友館は1986年11月の開館からこれまで、芸術文化活動の発信拠点として町民から親しまれてきました。そこで今回の特別展では、日本を代表するクリエイティブディレクター・小池一子氏（1936年～）と、彼女が携わる「無印良品」のものづくりを紹介します。小池氏は1960年代からコピーライターとして広告や、雑誌の企画・編集を担当。1970年代からは展覧会の企画・運営にも関わり、日本初のオルタナティブ・スペース「佐賀町エキジビット・スペース」を主宰し多くの美術家を支援しました。また1980年代には無印良品の発足にも参画。素材の選択・工程の点検・包装の簡略化という、ブランドポリシーを構築しました。会場では、小池氏がこれまで手がけた仕事からその活動を振り返るとともに、無印良品の考えが反映された商品を「動詞」に沿って紹介します。モノを生み出す、クリエイティブな世界の一端を感じてください。

現代美術が日本でようやく認識されるようになった時代に「オルタナティブ」の場と運動を創出した佐賀町エキジビット・スペース。その主宰者、小池一子はアートとデザインの領域を自由に行き来して時代を動かしていた。多彩な仕事とコラボレーションに見る時代の記録。ポスター、関連出版物、書籍など多数出品。



1

1 無印良品「しやけは全身しやけなんだ。」ポスター  
アートディレクション：田中一光  
イラストレーション：山下勇三  
コピーライト：小池一子

2 岡部昌生展「STRIKE-STROCK-STROKE」  
1986年、佐賀町エキジビット・スペース  
撮影：林雅之

3 「PARCO感覚。」ポスター  
アートディレクション&デザイン：石岡瑛子  
イラストレーション：山口はるみ  
写真：操上和美  
コピーライト：小池一子



2



3

## 美郷町学友館特別展

美術／中間子 小池一子の仕事と  
MUJI IS - 動詞の森 - 展

会期 | 2021年10月30日(土) - 12月12日(日) 時間 | 9:00 - 17:00

会場 | 美郷町学友館

〒019-1404 秋田県仙北郡美郷町六郷字安楽寺122番地

TEL:0187-84-4040

## ●アクセス

車 / 秋田自動車道

大曲ICから国道13号を横手方面へ約20分

横手ICから国道13号を大曲方面へ約30分

電車 / JR大曲駅から車で約20分

JR飯詰駅から車で約10分

バス / 大曲バスターミナルから横手方面(六郷経由)行き

六郷上町下車 徒歩約10分



至 秋田・大曲



至 角館

美郷町  
歴史民俗資料館

美郷町  
中央体育館

美郷町学友館

美郷町  
中央行政  
センター

六郷小

六郷高

コンビニ

コンビニ

美郷交番

コンビニ

至 六郷温泉  
あったか山

至 横手

## PART 2

動詞の森  
『MUJI IS』を携えて

MUJIとして世界に知られる無印良品は41年前に40品目で始まった。現在世界各国で愛されるライフスタイルを貫く思想の素は何か。人々の生活によりそう行動から解明する商品学。

ユニークな出版と並走する巡回展が美郷町にやってきます。

©ATELIER MUJI GINZA



空間構成：トラフ建築設計事務所 グラフィックデザイン：倉地亜紀子 施工：東京スタジオ  
キュレーション：鈴木潤子

新型コロナウイルス感染症対策を実施しています。  
感染拡大防止のため、ご協力をお願いします。

・発熱や風邪症状のある方の入場はご遠慮願います。

・必ずマスクをご着用ください。

・手指の消毒にご協力ください。

・非接触型の検温を実施いたします。

・名簿への記入をお願いいたします。

・混雑防止のため入場を制限させていただく場合がございます。

最新情報は町広報・ホームページでご確認ください